



2026年2月12日

各位

会社名 シンクレイヤ株式会社
(コード番号:1724 東証スタンダード)
(URL <https://www.synclayer.co.jp>)
代表者名 代表取締役社長 山口正裕
問い合わせ先 取締役管理本部長 藤原伸昭
電話番号 052(242)7875

中期経営計画における数値目標の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月15日に公表しました中期経営計画（2024年12月期～2026年12月期）の最終年度の計画値を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 修正の内容

(単位：百万円)

	2024年12月期	2025年12月期	2026年12月期	
	実績	実績	当初計画	修正計画
売上高	11,711	10,488	13,300	11,100
営業利益	653	351	870	500
経常利益	741	377	880	510
当期純利益自己資本比率	9.2%	3.9%	9.0%	6.0%

2. 修正の理由

中期経営計画策定時点で見込んでおりました案件スケジュールおよび需要動向について、最新の外部環境ならびに実際の案件進捗を踏まえて前提条件を精査した結果、当初想定より複数案件において売上計上時期の変更が生じる見通しとなりました。これらを反映し、より実現可能性の高い水準へ計画値を見直すことといたしました。

(1) トータル・インテグレーション部門の進捗

2025年度に実施予定であった光化工事の複数案件が、顧客側の投資計画の変更や資材調達期間の長期化により、2026年度へ移行いたしました。これに伴い、当該工事に後続する放送・通信システム高度化案件および機器インテグレーション部門における端末導入案件につきましても、事業プロセスの連動性から2027年度以降へ順次時期が変更される見通しとなりました。

(2) 外部環境の影響

不安定な海外情勢等を背景に調達リードタイムの長期化が続いており、複数案件で工期の見直しが生じております。

(3) 当社事業構造による影響の連鎖

当社事業は、初期工程である光化工事から、放送・通信システムの高度化、端末の商談・導入へと進展する構造を有しております。初期工程の時期変更が後続工程にも及ぶことで、複数年度にわたり売上計上タイミングに変更が生じる結果となっております。

(4) 計画値の適正化

上記の前提見直しを踏まえ、計画の実効性・達成可能性を高める観点から数値目標を現下の事業環境に即した水準へ適正化いたしました。

3. 今後の見通し

今回の目標数値修正は、外部環境および案件進捗の変動を反映したものであり、中期経営計画における重点戦略に変更はございません。引き続き光化工事、放送・通信システム高度化案件の受注拡大に努めるとともに、工程見直しや資機材の前倒し手配等により円滑に工事を進め、今期の売上伸長を目指してまいります。

また、収益性向上を目的とした生産および販売体制の見直しを進め、持続的な企業価値向上に取り組んでまいります。

4. 株主還元（配当）の方針について

本日公表しております「2025年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載のとおり当期の年間配当予想は30円（前期比+2円）とする予定です。詳細につきましては、同資料をご参照ください。

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益配分を重要な経営課題の一つと位置づけ、安定的な利益還元を行うことを基本方針としております。

※上記予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましてはさまざまな不確定要素がございますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上